

(様式第1号)

**指定管理者制度導入施設モニタリング票（評価対象年度:令和2年度）**

施設の名称	名取市増田児童センター
指定管理者の名称	特定非営利活動法人子育て応援団ゆうわ
施設所管部課（室）	健康福祉部こども支援課

**1. 管理形態の推移 【施設所管課記入】**

期 間	管理形態	指定管理者（管理受託者）	摘要
昭和47年4月3日～平成26年3月31日	直営		
平成26年4月1日～平成28年3月31日	管理受託	特定非営利活動法人子育て応援団ひよこ	
平成28年4月1日～	指定管理者	特定非営利活動法人子育て応援団ひよこ (H29. 8. 3名称変更 特定非営利活動法人子育て応援団ゆうわ)	

(注) 管理形態欄には、直営・管理受託・指定管理者の別を記入

**2. 現指定管理者の概要 【施設所管課記入】**

指定管理者の名称	名称	特定非営利活動法人子育て応援団ゆうわ
	所在地	名取市みどり台三丁目19番地の4
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年0ヶ月）	
募集方法	公募 ・ <u>非公募</u>	

**3. 施設の概要 【施設所管課記入】**

施設の名称	名取市増田児童センター
所在地	名取市増田三丁目9番56号
設置年月	昭和47年4月
根拠条例等	名取市児童厚生施設条例、名取市放課後児童健全育成事業の設置及び運営に関する基準を定める条例、名取市放課後児童クラブ実施条例、名取市児童館管理規則、名取市放課後児童クラブ実施条例施行規則
設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにするため児童福祉法第40条に規定する児童厚生施設を設置する。
施設の内容	静養室、集会室、図書室、クラブ室、遊戯室等
開館時間	月曜日～金曜日：午前9時（小学校等休業日は午前8時）～午後7時
休館日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）
指定管理者が行う管理運営業務	放課後児童クラブ業務、自由来館業務、地域子育て支援拠点事業（一般型）、地域子育て支援事業（出張サロン）、名取市ファミリー・サポート・センター業務、地域活動クラブ業務、相談業務、各種行事及びクラブ活動の実施、自主事業の実施、児童センターだよりの発行（月1回、原稿等の企画構成）、小学校への長期休業時の利用周知
利用料金制度	採用の有無 有 ・ <u>無</u>
	利用料金の名称

#### 4. 施設の利用実績 【指定管理者記入】

	評価対象年度 (A)	前年度 (B)	前々年度	評価対象年度の 対前年度比 (%) (A) / (B)
	令和2年度	令和元年度	平成30年度	
開催日数	294日	295日	300日	99.7%
延べ利用者数	42,937人	54,945人	51,129人	78.1%
利用者数 (人/日)	146.0人/日	186.3人/日	170.4人/日	78.4%
主な増減原因	コロナウィルス感染拡大による利用制限による休館のため。			

(注) 対象施設が複数ある場合は、施設ごとに記入すること。

#### 5. 管理運営の収支状況 【指定管理者記入】

(1) 収入

(単位：千円、%)

	評価対象年度 (A)	前年度 (B)	前々年度	評価対象年度の 対前年度比 (%) (A) / (B)
	令和2年度	令和元年度	平成30年度	
指定管理料	42,160	41,359	35,000	101.9%
利用料金収入	-	-	-	-
その他	5,143	1,822	1,068	282.3%
収入計 (ア)	47,303	43,181	36,068	109.5%

(2) 支出

人件費	36,952	34,083	27,529	108.4%
施設管理費	2,407	2,746	2,016	87.7%
事業運営費	5,899	4,482	3,904	131.6%
その他	1,581	1,319	797	119.9%
支出計 (イ)	46,839	42,630	34,246	109.9%

(3) 収支

収支 (ウ) = (ア)	464	551	1,822	84.2%
- (イ)				
前期繰越収支差額	551	1,822	1,068	30.2%
次期繰越収支差額	464	551	1,822	84.2%

## 6. サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取り組み 【指定管理者記入】

乳幼児親子への子育て支援拠点事業や放課後児童クラブ事業、小学生への放課後支援については日々の遊び場の提供や様々な行事や活動をコロナウィルス感染拡大防止を図りながら取り組んだ一年となった。利用人数が多い施設であるため、主に小学校に協力をいただきながらより安全な環境の中児童がのびのび過ごすことができるよう取り組んだ。近隣の高校生の日常の活動への参加・協力ボランティア活動など幅広い年齢の子どもたちが活動する機会を設けることもできた。また、ファミリー・サポート・センター事業では名取市の子育て支援世帯と地域をつなぐ取り組みを行ってきた。例年のような地域との連携行事を行うことは難しかったが、小学生の散歩やゴミ拾いなど少しずつではあるが子どもが地域に出向く活動を取り入れるなど、コロナ禍でも地域とのつながりを作れるよう実施した。

## 7. 施設利用者の主な声やその対応状況 【指定管理者記入】

利用者からは楽しく過ごすことができているという声を多くいただき、職員に対しても親しみを持って、日々関わっていただいているように感じる。乳幼児利用者からの育児相談件数が増えたことは、職員を信頼してくださっているからではないかと感じている。ただ、中には職員によって対応が様々であったり、日々の連絡・対応に不十分な点があったりと改善が必要と考えている。利用人数が増加する中、一人一人の児童に目を向け、保護者との連携を図ることに大きな課題があると感じた。職員間で共通意識を持ち、利用者との日々の会話を大切に、丁寧な対応を心掛けるように取り組んでいきたい。また、安全面・衛生面に関しては児童の遊びを充実するうえで必要な配慮点であるため、児童自身が自ら考え、想いを実現しながら遊び、活動できることに対して保護者をはじめ関わる大人が安心してその姿や成長を見守れるよう児童厚生員として提供し、伝え、見守っていきたい。

行事等については充実を図る要望は以前から寄せられている。人数の増加とコロナ禍での実施には多くの工夫や検討は必要だが、子どもたちの健全育成につながる取り組みをこれからも企画し、実施していきたい。

## 8. 施設の管理運営における課題 【指定管理者記入】

利用者数の増加により、安全管理や落ち着いた環境づくりに課題を感じている。利用者のニーズや年齢、利用目的に合わせて様々な活動、取り組みを行いたいと考えているが、安全面や衛生面、居場所の確保を図りながらも利用者一人一人の年齢や発達、想いに合わせた充実した活動を実現することに難しさを感じている。

次年度は放課後児童クラブの専用スペースの増設となる。それにより、これまで以上に職員間の連携や児童の導線や環境設定、過ごし方などを再検討するなど、更なる見直しが必要になる。利用者の居場所が増えることのメリットにしっかりと目を向け、それに伴うリスクに向き合いながら、より良い施設管理及び運営に努めていきたい。

9. 管理運営状況 【施設所管課及び指定管理者記入】

評価項目		着眼点	自己 評価	所管 評価
1. 実施 体制に 関する 評価	管理運営体制	管理運営に必要な人員配置、組織体制を整備している。	○	○
		業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	○	○
		各種管理記録を適切に整備、保管している。	○	○
	施設等の維持 管理等	施設、設備等の清掃、保守点検、修繕等を適切に行っている。	○	○
	安全対策	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	○	○
	個人情報の 保護	個人情報の管理を適切に行っている。	○	○
	連絡調整	協定書等に従い、各種報告書を市に提出している。	○	○
		市、関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	○	○
	法令等の遵守	特定の者に有利又は不利な取扱いをしていない。	○	○
		開館時間、休館日、使用許可等の運用が法令等に基づき適正に行われている。	○	○
その他、関係法令等が遵守されている。		○	○	
2. サー ビスの 内容や 水準に 関する 評価	指定事業の 実施	事業計画書等に基づき適切に事業を実施している。	○	○
		業務の再委託は事前に市の承諾を受け、委託先の業務を適切に管理している。	○	○
	自主事業の 実施	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	○	○
	利用者の満足 度向上	利用者の満足度向上に向けた取組みを行っている。	○	◎
	利用者の苦情、 要望等の把握 とその対応	利用者アンケートなど、利用者ニーズの把握にむけた取組みを実施している。	○	○
		苦情、要望等について、受付窓口の整備や対応を適切に行っている。	○	○
	利用状況等	利用者数、稼働率等は、前年度実績や目標と比較し妥当な水準である。	○	○
3. 経営 状況に 関する 評価	収支状況等	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	○	○
		経費の節減や使用料収入の向上に向けた取組みを行っている。	○	○
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	○	○

**【評価の基準(目安)】**

評価		評価の考え方
◎	(優良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○	(良好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△	(課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
×	(要改善)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかったため、改善を要する。

※該当しない項目については、「—」を記入する。

**10. 施設所管課の総合評価 【施設所管課記入】**

施設利用者が多く、放課後児童健全育成事業を複数箇所で開催する中で、安全で安心な施設管理を継続していることは評価できる。  
また、職員間の情報共有が円滑に進むよう基本的な申し送り徹底し、また保育業務中の職員間の連携にトランシーバーを導入するなど工夫しているところも評価できる。  
今後も、利用者の安全、安心の視点を優先した施設管理及び運営に努めていただきたい。